

防衛省専門職員採用試験 合格者の決定方法

筆記試験の粗点を、各試験種目別にウェイト換算（下表配点比率参照）し、換算合計点の満点を１００点として、個々の得点を算定する。

その上で、採用予定者数に過去の辞退率等を加味して必要な合格者数を算定し、成績上位者より第１次試験合格者とする。

なお、合否判定に当たっては、各試験種目ごとの基準点（下記基準点参照）に達しないものは、不合格とする。

第２次試験については、口述試験の評定をＡ～Ｅの５段階で評定し、Ｄ以下については不合格とする。身体検査については、勤務に支障があるか否かを医官が判定し合否を決定する。

最終合格者については、過去の辞退率等から、必要な合格者数を算定した上で、口述試験の評定Ａの者から順次決定する。

配点比率

試験種目 試験区分	基礎能力試験	専門試験（記述式）	論文試験
英語、ロシア語、 中国語、朝鮮語、 フランス語	１／３	２／３	合否の判定のみ

基準点

試験種目 試験区分	基礎能力試験	専門試験（記述式）	論文試験
英語、ロシア語、 中国語、朝鮮語、 フランス語	９／３０	４０／１００	合否の判定のみ

（注）粗点／満点